



2023年5月16日

各 位

会 社 名 凸版印刷株式会社
代表者名 代表取締役社長 磨 秀晴
(コード番号 7911 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員
経営企画本部担当 坂井 和則
(電話番号 03-3835-5588)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは、2023年度を初年度とする中期経営計画（2023年4月～2026年3月）を策定いたしましたので、その概要を下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 基本方針

“Digital & Sustainable Transformation”

「DX」と「SX」によって、ワールドワイドで社会課題を解決するリーディングカンパニーとして、中期重点施策および資本戦略の実行により、経済的価値と社会的価値の両方の価値創出を行い、企業価値最大化に向けた取り組みを加速させてまいります。

中期経営計画の最終年度である2025年度には本業の事業ベースでROE 5%を達成し、次期中期経営計画でのROE 8%以上およびPBR 1倍以上の実現に繋げてまいります。

2. 中期重点施策

(1) 事業ポートフォリオの変革

既存事業の構造改革による安定収益の獲得と同時に成長事業の拡大に向け、以下を重点施策として位置付け、事業ポートフォリオの変革に取り組んでまいります。

- ①当社DX事業「Erhoeht-X」における高収益モデルの確立
- ②国内パッケージ事業でのSX包材および海外生活系事業の拡大
- ③新事業のスケール化による成長事業へのシフト

(2) 経営基盤の強化

自社競争力のさらなる強化を図り、以下を重点施策として位置付け、成長を支える事業変革の基盤を形成してまいります。

- ①システム基盤のモダナイゼーション
- ②製造基盤の強化
- ③知財戦略の構築・実行
- ④成長事業を牽引する人財の確保・活用・育成

(3) ESGへの取り組み深化

社会的価値の創出に向けESGへの取り組みを積極的に推進し、以下を重点施策として位置付け、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

- ①SDGs中期目標の達成
- ②環境負荷の低減

- ③人的資本・多様性への取り組み
- ④持続可能な生産（人権・サプライチェーン）
- ⑤ガバナンスの強化

3. 財務戦略

(1) 財務方針

持続可能な社会の実現に向け、すべてのステークホルダーとともに社会的価値の創造を目指します。この長期目標達成のため、以下を基本方針とし、持続的な成長を支える財務戦略を展開してまいります。

- ①持続的成長に向けた投資の強化
- ②構造改革の推進
- ③安定的な株主還元の実現

(2) 資本政策および株主還元方針

中長期的な財務健全性の維持の下、事業活動により創出したキャッシュは、安定成長のための投資に充当してまいります。また、政策保有株式の縮減などの資産売却を促進し、株主還元を強化してまいります。具体的には、本中期経営計画の3年間で1,000億円の自己株式の取得を実施致します。総還元性向については30%以上を維持し、配当水準の向上に努めてまいります。また、手元資金を活用した構造改革の推進と、追加還元の可能性も検討してまいります。なお、本中期経営計画の3年間で総還元性向は50%以上になることを想定しております。

(3) 政策保有株式の縮減

当社は、過去において取引先の株式を保有することで、幅広いお客さまとの安定的な受注基盤をつくってまいりました。近年は、資本コストと内部資金調達の観点を踏まえ、合理性の検証に基づく資産売却を推進しており、今後も資産効率向上を目指し政策保有株式の縮減を加速してまいります。2025年度までに連結純資産対比15%未満の縮減を実施し、以降も更なる縮減により10%未満を目指してまいります。

4. 経営数値目標（2024年3月期から2026年3月期）

（単位：百万円）

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (予想)	2026年3月期 (計画)
売上高	1,638,833	1,645,000	1,810,000
営業利益	76,636	78,000	110,000
ROE (%)	4.5	3.3	5.0

中期経営計画の詳細につきましては、下記ホームページをご覧ください。

<https://www.toppan.co.jp/ir/>

本資料に記載されている内容は、現時点で入手可能な情報に基づき作成されたものであり、不確実性を含んでおります。実際の業績はさまざまな要因により異なる可能性があります。

以 上